



外部人材活用事業

12/4・5

特別講師 弓削田 健介さん

児安小学校、新開小学校、小松島小学校において、合唱作曲家の弓削田健介さんによる「いのちと夢のコンサート」が行われました。弓削田さんは、全国を旅しながら講演や演奏をし、出会った感動や思い出にヒントを得ながら小中学生のための合唱曲を作曲されています。

コンサートでは、弓削田さんが旅で出会った人たちのエピソードを交えながら、ハナミズキ、Believe、翼をください、アンパンマンのマーチ、いのちのまつりなどが演奏されました。

また、小松島小学校では開校150周年記念として4年生が作曲した歌「虹色メモリアル」を児童とともに合唱しました。

弓削田さんからのメッセージ

歌詞には歌を作った人の「一番伝えたいこと」が繰り返し出てきます。歌詞に注目して聴いてみてください。いのちや夢のメッセージが隠れていて、勇気をくれたり、励ましてくれたりします。

また、歌には不思議な力があって、歌っていると懐かしい情景や友だちと話した会話などいろんなことを思い出させてくれます。歌は心の中にずっと残っています。

みなさんはたくさんの命がつながって、命のたすきをつないで生まれてきた奇跡です。今日、皆さんに出会えたことに感謝します。



12/7・8

特別講師 堀尾 和孝さん

千代小学校、北小松島小学校、芝田小学校において、プロギタリストで小松島市ふるさとアンバサダーの堀尾和孝さんによるギターソロライブが行われました。

堀尾さんからのメッセージ

今回、私のギターの演奏を聴いて「きれいな音」と表現してくれた児童の言葉に感動しました。戦争や災害、大きく変動する混沌とした今という時代ですが、このようなピュア（純粋）な感性を持つことは素晴らしいことです。ずっとそういった素直な感性を持ち続けてもらいたいと思います。

また、自分の夢、したいこと（目標）が見つかったら、歩みを止めずに目標に向かって行動をし続けて欲しい。行動をし続けることで、次に何をしたらいいかが必ず見えてきます。私も365日、何十年もギターの練習を欠かしたことはありません。一緒にがんばりましょう。



いつまでもお元気で! 100歳おめでとございます!

1/2

浅田三千代さん

浅田三千代さんは牟岐町のご出身で、3人兄弟の末娘としてお生まれになり、21歳でご結婚され2人のお子さまを育てられました。地元ではホームヘルパーとして地域に貢献され人望を集められました。退職後は、お孫さんのお世話を熱心にされていました。

元気の秘訣は運動することで、ラジオ体操やジャンプ運動をして体を鍛えられ、民謡クラブでも踊りを楽しまれていました。

1月5日にお祝いに伺った中山市長や関係職員に対し、「お陰様で元気にしています。ご遠方よりありがとうございます。」と挨拶され、「家族みんなにかわいがってもらえてうれしいです。」と県外からお祝いに駆けつけた家族に笑顔で話されました。



1/17

田村二郎さん

田村二郎さんは大阪市のご出身で、6人兄弟の次男としてお生まれになりました。終戦後、出征先のモンゴルから家族の移住先である小松島市に帰還され、26歳でご結婚、鉄工所で働きながら2人のお子さまを育てられました。

手先が器用で、日曜大工はお手の物だったそうです。退職後は家庭菜園やスポーツに励まれ、ゲートボールでは全国大会に出場を果たされたほどの腕前でした。優しく穏やかな辛抱強い性格で、むかしから冗談をよく言って周りを楽しませていたそうです。

1月17日のお誕生日には、家族や病院職員、中山市長はじめ関係職員など大勢に祝われ、これからも長生きしたいと意欲を見せられました。



問 || お問い合わせ先